

事業概要：県内経済をリードする成長企業・スタートアップ創出事業

申請者	山形県、鶴岡市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	878,298千円（327,868千円）
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野(大項目)	地域産業クラスター関連事業分野
目的・効果	・付加価値の高い企業・スタートアップを核とした本県経済の活性化を図るために、野心的な目標に取組み飛躍する企業、大学・公設試験機関との連携・協業に絶えず取り組むイノベティブな企業、革新的な研究・技術シーズにより最先端の医療産業に挑む県内企業、スタートアップを創出するための取組みを実施する。 ・「100億宣言」を行う企業における売上の拡大や大学と企業におけるオープンイノベーションによる新たな価値の創造、先進的な医療産業の創出により、本県経済が活性化する。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業①概要】地域経済に波及効果を及ぼすリーディング企業の創出 ・高い技術力を持った県内企業の下請け体質を脱却し、成長意欲を醸成するためのシンポジウムや情報交換会を開催するとともに、企業の稼ぐ力を引き出すノウハウを持った専門人材による伴走支援、企業の売上増加に向けた取組み（生産性向上等）に係る経費への補助を行う。 【事業②概要】置賜地域におけるイノベーション創出のための拠点整備 ・県内企業における技術的な課題解決や大学等との連携拡大を目的に、企業や大学、若者、公設試等が交流し、共創する場としてイノベーション連携拠点を米沢商工会議所内に開設する。 【事業③概要】医療系イノベーション創出エコシステムの構築 ※県、市の広域連携事業 ・AIを活用した創薬や診断、医療ロボットといった最先端の医療産業に挑戦する県内企業や医療系スタートアップの創出実現するために、鶴岡サイエンスパークにシェアラボや支援体制を構築し、スタートアップ立上げの実証モデル事業に取り組む。					<事業イメージ>  鶴岡バイオコミュニティ Tsuruoka Science Park 医療系エコシステム構築（スタートアップ創出、事業化推進） 飛躍的に成長する企業、スタートアップを創出し、若者の就業の場を確保！ 100億宣言 シンポジウム・勉強会の開催、専門人材による「100億宣言」への支援 イノベーション連携拠点 大学、企業、若者等の交流・共創（共同研究、技術相談、試作等）	

■具体的な交付金の使途及び実施体制

事業内容（設備・備品）		支出方法	支援対象者	山形県 役割	事業推進主体		委託先等		連携市町村
地域経済に波及効果を及ぼすリーディング企業の創出									
1	経営者における事業拡大のモチベーション向上や年間売上100億円を目指す機運の醸成、経営者の経営能力向上を図るため、シンポジウム、経営者勉強会・交流会を開催	報償費		・シンポジウムの開催 ・経営者勉強会・交流会の開催	(同左)				
		使用料							
		需用費							
		役務費							
	年間売上100億円を目指す企業の発掘や「100億宣言」に向けた事業戦略の策定支援、宣言後の事業拡大に向けた支援等を行う専門人材を配置	補助金	県内企業	全体の進捗管理	(公財) やまがた産業支援機構 (県からの補助金で実施)	・企業の発掘 ・事業戦略の策定支援 ・専門人材の配置			
	「100億宣言企業」の売上拡大に資する取組みに対する支援	補助金	県内企業	補助金の交付	(同左)				
置賜地域における産学官連携等によるイノベーションを創出するための拠点整備とイベント等開催									
2	新たに整備するイノベーション連携拠点における、利用者受付、企業と大学等とのマッチング、イベント企画、支援情報の発信等を行う専属スタッフ等の配置	委託料		・全体の進捗管理 ・関係者との連絡調整 ・拠点の開設、運営（イベント等の企画など）	(同左)		民間企業（未定） ※県からの委託	・専属スタッフ等の配置 ・イベントの企画、運営 ・ホームページ、SNS等による情報発信 等	
		使用料							
		需用費							
		役務費							
	事業の進捗管理等に係る事務費	需用費		・全体の進捗管理 ・関係者との連絡調整	(同左)				
		使用料							
		役務費							
医療系イノベーション創出エコシステムの構築									
3	エコシステムの構築のため、庄内地域産業振興センターへの補助により以下の事業を実施 ・シェアラボの整備、運営スタッフの配置 ・国立がん研究センター所属の研究者によるスタートアップ設立モデル事業 ・県内医療系スタートアップ等の研究開発に対する支援 ・国立がん研究センター・橋渡し研究推進センター所属のプロジェクトマネージャーの配置	補助金	(公財) 庄内地域産業振興センター (国立がん研究センター 鶴岡連携研究拠点)	関係者との連絡・調整	鶴岡連携研究拠点運営協議会 事務局：(公財) 庄内地域産業振興センター	・シェアラボの整備、運営スタッフの配置 ・県内医療系スタートアップ等の研究開発に対する支援（助成金の交付）	国立がん研究センター (庄内地域産業振興センターからの委託)	・国立がん研究センター所属の研究者によるスタートアップ設立モデル事業の実施 ・国立がん研究センター・橋渡し研究推進センター所属のプロジェクトマネージャーの配置	鶴岡市
	事業の進捗管理等に係る事務費	需用費		交付金に係る事務	(同左)				
		使用料							
		役務費							